事業番号	05 05 02

事業改善シート（令和3年度実施事業分）

□当初要求　■当初予算案　□補正予算案　□点検

事　業　名	人生二毛作社会推進事業	部局	健康福祉部	課・室	健康増進課
		実施期間	S38　～	E-mail	kenko-zoshin@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）	
8つの重点目標	健康寿命
総合的に展開する重点政策	5-3 人生二毛作社会の実現

1　現状と課題

目指す姿・これまでの取組

【目指す姿】
・シニア世代が、培ってきた豊富な知識と経験を社会活動や仕事で活かし、地域の担い手として元気に活躍できる人生二毛作社会の実現を目指す。
・単位老人クラブ及び市町村老人クラブ連合会が実施する健康づくり・社会参加活動に対する助成や県老人クラブ連合会の活動を支援することにより、高齢者の生きがいや地域づくりの促進を目指す。

【これまでの取組】
・長野県長寿社会開発センターの運営に対する補助及びシニア活動推進コーディネーターの設置
・単位老人クラブ・市町村老人クラブ連合会の活動に対する市町村を通じた補助や県老人クラブ連合会の運営に対する補助など

令和2年度点検結果（令和元年度実施事業分）・現状分析

課　　題	今後の方向性
・人生二毛作社会の認知度と高齢者に対する理解を深めるために、若い世代に対する普及啓発が必要。	・シニア大生と高校生、専門学校生や大学生との交流機会を積極的に創出する。
・シニア世代の活躍の場を拡充するため、多様な団体との連携や相談窓口の機能強化が必要。	・相談窓口を担うシニア活動推進コーディネーターの活動を周知し、窓口機能の強化を図る。

2　令和3年度事業内容

予算のポイント・主な取組（予定）

✓ 社会参加に携わる人材の育成

・シニア大学の運営
【一般コース（２年制、年60時間）】
社会参加活動の手法を学び、実践できる人材の育成
【専門コース（１年制、年35時間）】
地域の課題に向き合い、解決に向けて行動できるリーダーの育成

シニア大学

✓ シニア世代の社会参加の推進

・シニア活動推進コーディネーターによる支援
・県民参加型タウンミーティングの開催
・関係団体によるネットワーク会議の開催

社会参加活動（交流の場づくり）　　タウンミーティング

指標の状況及び目標値［↗：改善、↘：悪化、→：変化なし］

No	成果指標	H30年度	R1年度		R2年度末（見込）		R3年度目標値
1	シニア大学卒業後のボランティア活動・市民活動実施（予定）	44.2	38.8	↘	—		44.2
2					新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、シニア大を１年休講した。		
3							
4							
5							

事業コスト

区分（単位：千円）		R1年度	R2年度	R3年度
予算額	前年度繰越	0		
	当初予算	169,973	168,550	要求 162,571 予算案 162,571
	補正予算	863		
	合計（A）	170,836	168,550	要求 162,571 予算案 162,571
	うち一般財源	147,290	145,815	要求 141,838 予算案 141,838
決　算　額（B）		165,801		
職員数（人）		3.1	3.1	3.1

成果指標設定理由	人生二毛作社会の実効性を確保するための指標として、社会参加活動の担い手を育成するシニア大学の学生に対して調査を実施。 ※　目標値：H30年度の調査実績に基づき設定

予算要求からの主な変更点	要求どおり